

## 会 議 録

会議の名称	第2次甲州市総合計画 第2回審議会
開催日時	平成29年3月8日(水) 10:00~11:45
開催場所	甲州市役所 本庁舎2階 第一会議室
会長等氏名	会長 丸山正次 副会長 中村道子
出席者氏名	雨宮修、雨宮主計、萱原春美、木下強、佐藤多賀子、武井利晃 志村功、中村功、中村道子、平山尋文、保坂一久、丸山正次 矢崎秀明
欠席者氏名	雨宮亘、金井正喜
事務局	政策秘書課 樋口課長、前田課長補佐、飯島副主査、手塚担当
議 事	(1) 第1次甲州市総合計画の施策検証結果報告について (2) まちづくりアンケート結果報告について (3) 意見交換
資 料	資料1: 第2次甲州市総合計画策定のための基礎調査 資料2: 第2次甲州市総合計画策定のための施策検証(検証報告) 資料3: 甲州市計画見直しのためのまちづくりアンケート調査報告書

(会議の経過)

発 言 者	発言内容・決定事項等
事務局	1 開 会 ただいまより、第2次甲州市総合計画の策定に向けた第2回審議会を開催します。
事務局	2 会長あいさつ
事務局	3 議事 議事の進行については、甲州市付属機関設置に関する条例に基づき、会長に議長をお願いすることとなっています。丸山会長、お願いします。
丸山会長	(1) 第1次甲州市総合計画の施策検証結果報告について 最初に、委員の過半数が出席されていますので、会議が成立していることを報告します。 次第に従って、議事を進行します。「(1) 第1次甲州市総合計画の施策検証結果報告について」から始めます。事務局より、説明をお願いします。
事務局	(事務局により、会議資料の確認) 「資料1：第2次甲州市総合計画策定のための基礎調査」及び「資料2：第2次甲州市総合計画策定のための施策検証(検証報告)」により、事務局より説明。
丸山会長	ただいまの説明や本日配布の「資料2：第2次甲州市総合計画策定のための施策検証(検証報告)」の内容、施策評価結果の使い方などに対し、自由にご意見をお出してください。
木下委員	多くの資料を頂いたが、具体的にわからない。もっと簡素化して具体的にしていきたい。
コンサル	今回の検証報告は、各課が作成した段階のもので、今後評価結果などを確認し、次期計画を策定するための資料です。今後策定する計画と見比べて頂き、検証からどのように計画を策定したかを見ていただく基礎資料とお考えください。検証報告の内容から、ご意見をいただき、今後の計画に反映する資料として活用していただければと考えています。
木下委員	今回の資料はわかりにくいので、次回以降の資料では、精査してわかりやすい資料にしていきたい。
中村委員	資料1のP. 7～18は、資料2がなければ何もわからないので、資料1と

(会議の経過)

事務局	<p>資料2は、セットで事前配布していただいた方がよかったですと思います。</p> <p>評価の中の「未実行」の中に「事業の完了」が含まれるとの説明があったが、「完了」したものは、「完了」と明記すべきと考えます。</p> <p>資料は、2週間前の事前配布を原則としていただきたい。</p> <p>今後は、審議会で何を議論するかを明確にしていきます。</p> <p>次回以降、計画の骨子などを示していきますが、わかりやすくし、事前配布するようにします。</p>
丸山会長	<p>この委員会は、策定のための委員会であるので、過去の検証よりも、計画策定にご意見をいただくことが前提であるので、策定過程で役立てればよいと考えています。</p> <p>現時点では各課評価であるが、この時点で、検証から考えられる事務局としての課題はありますか。</p>
事務局	<p>成果指標があいまいな点が多いので、次期計画では、成果指標の設定基準などを明確にしていきたいと考えています。</p>
萱原委員	<p>河川のことで、昔からセトモノやガラスを川に捨てる習慣があり、川の中でセトモノが流れてきて危険であるので、捨てないように具体的な対策をしてほしい。</p> <p>リニアが10年後に通るが、甲州市としても観光誘致などの準備を進めていく必要があると考えます。</p>
事務局	<p>河川の件では、総合計画に記載できるかどうかはわからないが、担当課である環境課に伝えます。</p> <p>リニアや山梨県に起こり得る変化等については、次期計画で反映することになります。</p>
木下委員	<p>資料1のP. 8の施策検証結果については、議会が承認していますか。</p>
事務局	<p>施策検証結果は、各課の評価であるので、議会には報告しません。</p>
中村委員	<p>成果指標は、なるべく数値で計れるものとし、目標値の設定方法や設定基準を示しておく、計画の終了時においても指標がわかるようになることを考えられます。</p>
事務局	<p>設定基準を明確にし、どのように設定したかをわかるようにします。</p> <p>計画を検証する際に成果などが明確になる指標を検討します。</p>

(会議の経過)

木下委員	旧大和村は、神奈川県の大和市と姉妹都市として交流しているが、最近は先細りしています。先日大和市の元市長に会った時、大和市は保育園が不足しているので、甲州市で企業誘致をしたらどうか、大和市が斡旋してもよいという話があったので、進めてもらいたいと考えています。
事務局	ご意見として担当課に伝えます。
木下委員	甲州市勝沼市民会館の名称は、違和感があるので、検討していただきたい。
平山委員	景観への配慮として、ガードレールを白から茶色に塗装しているが、夜間は見にくくなるので、事故の原因になる可能性があるため、対応が必要であると考えます。 景観面では、太陽光パネルの方が問題となっているので、見直しを検討していただきたい。
事務局	ガードレールの塗装については、意見として担当課に伝えます。 太陽光パネルは、市の環境条例として、規制はできないが、働きかけをしています。
平山委員	太陽光パネルへの苦情は多くなっています。農業の高齢化で、維持ができないため、農地に太陽光パネルを設置しているケースが出ています。
丸山会長	市民の景観意識の高揚のため、市の伝統的な景観づくりとして、計画に取り入れた方がよいと考えます。
丸山会長	(2) まちづくりアンケート結果報告について 続きまして、議事の「(2) まちづくりアンケート結果報告について」を議題とします。事務局より、説明をお願いします。
事務局	「資料1：第2次甲州市総合計画策定のための基礎調査」及び「資料3：甲州市計画見直しのためのまちづくりアンケート調査報告書」により、事務局より説明。
会長	ただいまの説明に関し、ご質問などがあればお願いします。
雨宮(主)委員	前基本計画を提示した方が、本日の資料がわかりやすくなるのではないかと考えます。前基本計画の配布をお願いしたい。
事務局	第1次総合計画後期基本計画は、第2次総合計画の骨子を提示した時に配布を考えていましたが、参考資料として配布します。

(会議の経過)

木下委員	男女共同参画で、本会議の女性のメンバーは3人であるが、市の会議になるべく多くの女性が参加し、女性の意見が反映できるようにしていただきたい。
事務局	本審議会は、地区の代表の方が多いため、男性が多いが貴重な意見として参考にします。
中村委員	計画策定の上で、タテ割行政が問題になっていると言われていました。そこで、少子高齢化などの地域の問題を解決するため、現在厚労省が進めている地域共生社会を実現するための施策を取り入れた方がよいと考えます
事務局	総合計画は、個別計画の指針になるものなので、担当課と協議して入れる必要があると考えます。 タテ割行政の問題では、担当課の枠を超えるものも出てくるので、各課が協力して効果を発揮できる計画としたいと考えています。
木下委員	少子高齢化など、時代にマッチした計画を策定していただきたい。
矢崎委員	議会の役割を取り入れることはできますか。
事務局	総合計画で、議会の役割まで盛り込むことはできませんが、総合計画は、市民、議会、行政の共有の計画として策定します。
志村委員	甲州市の景観形成はかなり厳しいが、議会を1回で通過しています。参考意見です。
事務局	28年度の会議は本会議で終了し、4月より新年度となります。次回の日程は、決定次第ご連絡します。
中島副会長	9 閉会 (閉会あいさつ)

以上